

第2表 各日界と最高（最低）気温の平均値（°C）.

| 日界 | 最低 | | 最高 | |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| | 冬 | 夏 | 冬 | 夏 |
| (3)~3 | -8.24 | 15.20 | -0.51 | 24.60 |
| (6)~6 | -8.12 | 15.62 | -0.57 | 24.60 |
| (9)~9 | -7.41 | 15.85 | -0.59 | 24.72 |
| (12)~12 | -7.33 | 15.86 | -0.22 | 25.23 |
| (15)~15 | -7.39 | 15.83 | -0.16 | 25.12 |
| (18)~18 | -7.55 | 15.79 | -0.38 | 24.70 |
| (21)~21 | -7.88 | 15.69 | -0.53 | 24.61 |
| 0~24 | -8.18 | 15.48 | -0.52 | 24.60 |
| 3~(3) | -8.33 | 15.25 | -0.59 | 24.60 |
| 6~(6) | -8.18 | 15.66 | -0.64 | 24.60 |
| 9~(9) | -7.52 | 15.89 | -0.67 | 24.72 |
| 12~(12) | -7.45 | 15.90 | -0.31 | 25.23 |
| 15~(15) | -7.50 | 15.86 | -0.27 | 25.14 |
| 18~(18) | -7.66 | 15.82 | -0.49 | 24.76 |
| 21~(21) | -7.98 | 15.73 | -0.64 | 24.66 |

なお、気象庁（1965, 1981）も、9時日界による日最低気温は、00時日界による値よりも高い傾向がある

ことを指摘している。

7. まとめ

札幌の自記温度計のデータに基づいて、日最高気温・最低気温の平均値が日界のとり方に依存することを指摘した。このことは気象庁（1965, 1981）でも指摘されていることではあるが、日最高（最低）気温の気候値を議論する時には十分に頭に入れておくべき事実である。

参考文献

- 気象庁統計課, 1965: 観測法・統計法の変更を受けた気候統計値を均質化する方法 気象庁技術報告, (38), 4-97.
 気象庁観測部, 1981: 観測・統計法の変遷による気候資料の非斉一性. 観測部解説資料, (8), 1-13.

月例会「長期予報と大気大循環」のご案内と講演募集のお知らせ

毎年テーマを絞って開催している標記月例会を今年度は「いろいろな季節内変動」をメインテーマとして開催いたします。講演を希望される方は下記の要領でご応募下さい。なお、1講演あたりの講演時間は30分程度を予定しています。また講演をしていただいた方には原則として公演内容を「グロースペクター」に執筆していただきますのであらかじめご了承願います。

記

日時 1999年10月25日（月）13時30分～17時
 場所 気象庁第1会議室（5階）

メインテーマ いろいろな季節内変動

申込方法 講演者氏名、所属、講演題目、講演要旨（400字以内）を添えて申し込んで下さい。

申込・問い合わせ先

〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁気候情報課内 LF グループ事務局

TEL・FAX: 03-3211-8406（自動切換え）

E-mail: lfd.clim@hq.kishou.go.jp

申込締切 1999年8月31日